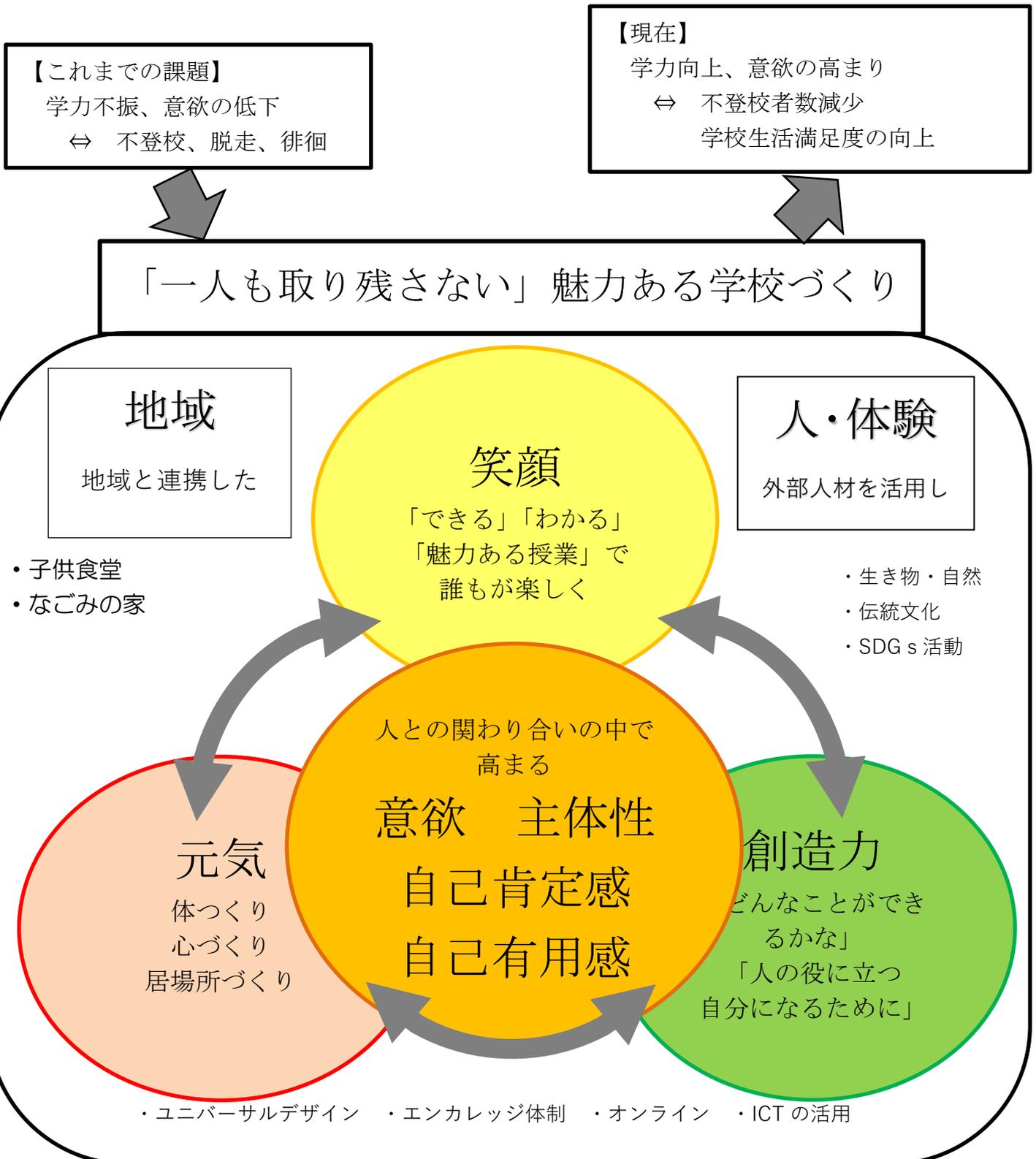


不登校対策としての魅力ある学校づくりについて

本校は、令和2年度より国語科の研究、令和5年度より国語科と体育科の研究を通し、「主体的に学び、考え、表現できる児童」の育成を目指してきました。研究を積み重ねるとともに、カリキュラムマネジメント（P.2）、「東っ子の学びスパイラル」を学校全体で繰り返し取り組み（P.3）、「一人も取り残さない」魅力ある学校づくりを行ってきたことが、不登校の児童数の減少につながっていると考えられます。

本校は、「一人も取り残さない」魅力ある学校づくりを目指し、「笑顔」「元気」「創造力」をテーマに、以下のように取り組んでまいりました。



主体的に学び、考え、表現できる児童の育成

～「笑顔」と「元気」と「創造力」のあふれる
「一人も取り残さない」魅力ある学校づくり～

笑顔

- ・「できた」「わかった」が聞こえる魅力ある授業
- ・個に応じた指導
- ・九九、漢字マスター
- ・国語研究
- ・算数スタンダード
- ・授業のユニバーサルデザイン
- ・電子ドリル・ICTの活用



マスター活動



授業のユニバーサルデザイン

p. 7～8

元気

- ・体育研究（体づくり、関わり）
- ・挨拶、ハローマスター
- ・温かい雰囲気（環境）
- ・居場所づくり
- ・エンカレッジ体制
- ・ユニバーサルデザイン



体づくり



ICTを活用した関わり合い



エンカレッジ体制

p. 9～12

創造力

- ・好きな活動に取り組む
- ・SDGsの取組、環境マスター
- ・気仙沼、大杉第二、ベトナムとの交流
- ・ふるさと学習
- ・本物に触れる体験活動



ふるさと学習（凧あげ 1年）



オンライン交流

p. 13～14